

今年度初めての音楽朝会

去る6月8日(水)今年度初めての音楽朝会が行われました。

音楽朝会は、低学年・中学年・高学年に分かれて合奏や合唱を発表し、練習の成果を発表し合うことと、他学年の合奏や合唱を鑑賞したり、一緒に参加したりすることで音楽に親しむことをねらいとして、年間5回開催する予定です。

初めての音楽集会では、担当学年の5・6年生が平和に関する詩の群読をした後、5・6年生のアルトリコーダの伴奏に合わせて、幼稚園生～4年生で「月桃」を歌いました。素敵なアルトリコーダの響きに、子どもたちの声が合わさり、松田っ子全員で奏でるメロディが梅雨空を明るくしてくれました。

群読された詩

6月23日慰霊の日が今年もやってきます。戦争は いやだ 戦争はいやだ 戦争はいやだ

ぼくは 戦争をしらない 戦争は人の命をうばい、全てのものをうばうという
そんな戦争が 今でも どこかで 続いている どうして?

ぼくは 戦争を知らない戦争は 家族をばらばらにし 人の心を メチャクチャにするという
そんなばかなことが いつまでも やめられない どうして?

ぼくは 戦争を知らない 美しい山や 自然が 戦争でこわれ
明るく おだやかな生活が 戦争でなくなっていくという
そんな悲しい事が ずっと 終わらない どうして?

ぼくは 戦争はいやだ 友達と 一緒に笑い 家族と 共に 食事をする
そんな 普通のことが いつまでも 続いてほしい

ぼくは 戦争はいやだ 月桃の花がさき 青い海で 元気に泳ぐ そんなことが ずっと 続いてほしい

ぼくは 戦争が いやだ 学校で 授業を受け
誕生日を みんなで 祝う そんな 当たり前のことが なくなってほしくない

今 ぼくにできること 仲間を大切の思うこと 仲間と協力し合うこと
そして いやだと思うことは はっきり NOといえること

今 ぼくにできること 戦争がいやだといえること 戦争のこわさを 伝えていくこと
そして みんなで 平和を 願うこと

ぼくは 戦争を知らない でも ぼくは 戦争は いやだ
今 ぼくにできること 毎日を 大切に 生きること 人の痛みを 感じる こと 平和な今に 感謝すること

戦争は いやだ 戦争は いやだ 戦争は いやだ



慰霊の日に向けて平和学習資料展 6月6日～24日

6月23日は太平洋戦争において最も激戦地であった沖縄戦が終結した日です。

沖縄県が、この戦争において多くの貴い生命、財産及び文化的遺産を失った冷厳な歴史的事実にかんがみ、これを厳粛に受け止め、戦争による惨禍が再び起こることのないよう、人類普遍の願いである恒久的平和を希求するとともに戦没者の霊を慰めるため、条例でこの日を「慰霊の日」と定め、その意義を広く認識するよう努めています。

慰霊の日に向けて、沖縄や世界で起こった戦争について子どもたちにも考えてもらうように、本校では多目的ホールで平和学習資料展を行っています。



幼稚園で6月の誕生日会

去る6月8日、松田幼稚園では6月の誕生会を行いました。幼稚園では、毎月1回開催される行事です。

1年間に1日しかない、大切な大切な誕生日を月ごとにお祝いするのです。

誕生会では、子どもたちが司会をして進められていきます。6月生まれのお友達の入場、誕生日の歌、質問タイム、ゲーム、先生からのプレゼント、記念撮影の順で行われました。特に6月は、運動遊びでお世話になっている美央先生の元でボールを使ったゲームも行いました。6月生まれのお友達をリーダーに3チームにわかれ、対抗戦で行われ、笑顔いっぱい楽しんでいました。



HAPPY
BIRTHDAY

